



令和6年度未来塾「女・男・輝かせて」を開催しました

第1回

令和6年10月17日
気軽に持続できるローリングストック
法～災害に向けて～



講師：防災士 盛勝哉氏 / 参加者20名
異常気象や自然災害の発生に伴い、自分たちでできることとして「ローリングストック法」があり、普段から簡単にできることを学びました。

第2回

令和6年11月2日
秋の味覚きのこを使った津軽の伝統的な簡単料理教室



講師：米坂恵子氏 / 参加者6名
米坂さん（通称：よねちゃん）が「なめこおろし」「きのこことナスの炒めもの」を紹介して参加者全員で作り、男性も女性も簡単にできる料理の一例を学びました。

第3回

令和6年12月13日
血管を見て、知って、生き生きとした生活を



講師：青森中央学院大学 三國裕子教授 / 参加者15名
普段、医療機関でしか使用されていない機器を用いて、自分の血管について理解を深め、健康でいきいきと生活する秘訣を学びました。

第4回

令和6年12月19日
フレイル予防の食事スタイル
（フレイル…加齢に伴う心身の衰え）



講師：柴田学園大学 花田玲子講師 / 参加者25名
普段の食生活にひと手間加えることで、フレイル予防に繋がることの理解を深め、健康な生活を送る大切さを学びました。

未来塾「女・男・輝かせて」とは・・・

すべての人が性別にかかわらず、家庭、家族、地域活動と一緒に取り組み、一人一人がいきいきと暮らせる男女共同参画社会づくりを目指すための講座です。



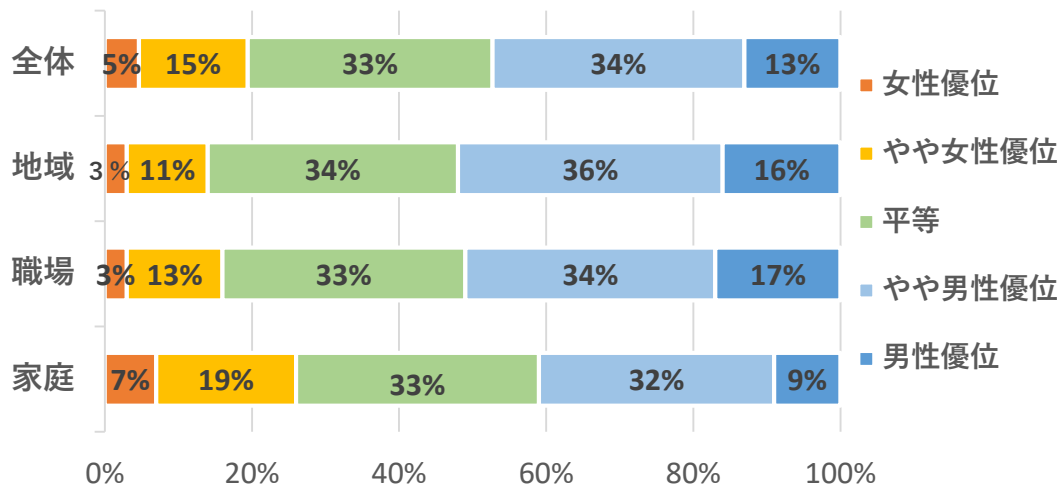
男女共同参画意識調査アンケート結果

市は、男女共同参画に関する黒石市民の意識や実態を把握し、今後の男女共同参画社会の実現に向けた施策の参考資料とするために、意識調査を行いました。ご協力いただき、ありがとうございました。

Q

普段生活しているなかで男女は平等だと感じますか？

実施期間：令和6年11月12日～12月31日 回答数：130



令和5年度の結果と比較すると、男女が平等だと感じる人の割合は2%増加となりました。今後もすべての人が性別にかかわらず活躍できる社会を目指します。



職員研修



令和7年1月21日、市は青森県子ども家庭部県民活躍推進課男女共同参画グループ 総括主幹 古川香織氏を講師に、市産業会館大会議室で「令和6年度黒石市性的マイノリティに関する職員研修会」を開催しました。

参加した市職員は、講演を通して、最近の性的マイノリティに関する動向や青森県パートナーシップ宣誓制度の運用状況について学びました。



国際女性デー

国連によって1975年に3月8日を「国際女性デー」として制定されました。シンボルフラワーは「ミモザ」で、別名「ミモザの日」ともされています。

黒石市企画課Instagram

男女共同参画や移住・定住に関する情報などを掲載しています！



@kuroishicity_kikakuka

編集発行

黒石市企画財政部企画課

国際・地域交流係

〒036-0396

黒石市大字市ノ町11番地1号

☎0172-52-2111(内線696)

✉ kuro-sankaku

@city.kuroishi.aomori.jp